

発明クラブ工場見学

8月2日（火）に発明クラブ員新規31名、継続39名、中学生5名、指導員13名が2台のバスに分乗し、株式会社紅久商店本社工場、浜名湖体験学習施設ウォット、スズキ歴史館を見学に行きました。

豊橋少年少女発明クラブ平成二十八年度

発明クラブだよ

NO. 5

2016
9.10

株式会社紅久商店本社工場



金属スクラップのリサイクルの会社が、紅久商店という名前なのかな？鉄はどうやって作られるの？「都市鉱山」って何？
今日は皆さんに金属のリサイクル事業の一番重要な部分を自らの目で見て感じて、「再資源化リサイクル」の重要性を実感してください。



紅久は自然を愛している軍団のような会社なんだ。今まで埋めていたゴミを資源に変えていくんだから。

私たちが普段捨てている家電などに鉄やアルミニウム、などの金属が多く含まれていて、それらの物をリサイクルすれば新しく作るより地球にやさしいということを知り、僕もリサイクルを行おうと改めて思った。



できたらいらなくなった電気製品を分解して、金や銀が使われていることを確かめたい。紅久さんは資源を大切にしている会社だとわかりました。



豊橋の会社で、日本に2～3台しかない機械を使って分別しているなんてちょっと自慢できる。



浜名湖体験学習施設ウォット



楽しみなお弁当



ほとんどが遠州灘でとれた魚なのでびっくりした。今度家族で来てみたい。

魚たちに触れる体験はよかった。スタンプラリーの①と⑤がわからなかったけど楽しかった。



スズキ歴史館



思っていた数よりずっと多くの部品から車はできているんだ。ドアを付けているこのロボットは凄い技を持っている。



スズキは、1909年に創業、1920年に機械メーカーとして設立、つねにお客様の立場に立った「ものづくり」に情熱を注いできました。この歴史館は時代とともに歩んできた創業以来の多くの製品と現在のクルマづくりの様子が展示されています。

電気の流れている液体に車を入れる作業があることを初めて知った。この機械があれば重たいタイヤも軽々もちあげられるから作業がしやすい。



早く免許を取ってスズキの車でドライブに行こう。



「ふりかえり」もしっかりね



ありがとうございました